

作業効率の上昇と能力向上

NPO法人人吉球磨きぼうの家
人吉球磨きぼうの家（就労継続支援B型）

課題

- ①利用者の平均年齢が高齢化
- ②作業ミスが続くようになってきたこと
- ③仕事を覚えるまでに時間がかかる事。

ICT機器 導入

ディスプレイモニター
タブレット
Wi-Fiルーター

成果

作業の手順や、やり方を写真や動画に撮影
作業時に流すことで、常に確認しながら作業に取り
組め、職員の業務改善につながる。
作業ミスも減少。
タブレットを使用することで、外部に出向いたと
きも確認できる。



感染予防対策

NPO法人人吉球磨きぼうの家
人吉球磨きぼうの家（就労継続支援B型）

課題

- ①利用者の平均年齢が高齢化
- ②感染予防対策

ICT機器
導入

ディスプレイモニター
タブレット
Wi-Fiルーター
ソフト

成果

感染予防のため、手洗い、換気の時間をアプリにて定期的に伝達。利用者の意識向上につながる。



業務効率化のステップ

導入前からの課題として、利用者の高齢化、高齢化に伴う認知能力の低下から今までできていた作業に対し、ミスが発生し始めた。そこから不安につながり、精神状況も悪くなる傾向があった。職員も都度、声掛け指導をするものの、追いつかない状況があった。今回ICTを導入したことで、作業のやり方など、ディスプレイを使って説明することができ、指導方法が劇的に向上した。また、オンラインでの交流も出来るようになった。

職員の声など

【良かった点】

指導すること、伝えることが簡便になった。
それにより違う部分にも視点が行く余裕が生まれ支援の向上につながる。

【悪かった点】

ディスプレイやタブレット操作を覚えるのが大変だった。

【今後の課題・その他】

タブレットなどまだ扱える職員が限られているため
取り扱い方法の周知が必要。

